

# 書誌情報の書き方

2019/12/19

## 0. 全般的な注意

- APAスタイルと呼ばれている書誌情報の書き方に準じる。
- 出版者などわからない項目がある場合には、**まなぶたSearch** または CiNiiで検索して、「詳細情報」を確認する。
- カンマ (,) / ピリオド(.) / ダッシュ(–) / 括弧などの記号は、半角でも全角でもよいが必ず統一する。ダッシュ(–)はハイフン(-)とは異なることに注意する。また、カンマとピリオドの混用に注意する。

## 1. 本文における文献参照

- おもに以下の4つのパターンがある。
- パターン1～3においては、著者が2名以上の文献の場合は「(今津他, 1996)」のように筆頭著者に「他」または「ら」を加える。

### パターン1（一般的な？方法）

例) 教師発達は、「個人が教師を志望してから資格を取得して教職に就き、教職生活を積み重ねて退職するまでの間に、個人としての教師に生じた変容の過程」(今津, 1996, p. 79)と定義することができる。

### パターン2（引用した文献の著者にスポットをあてることがある）

例) 今津(1996)によれば、教師発達とは「個人が教師を志望してから資格を取得して教職に就き、教職生活を積み重ねて退職するまでの間に、個人としての教師に生じた変容の過程」のこととされる。

### パターン3（引用元を要約する場合。深く立ち入りたくないときに…）

例) …さらに近年では、まだ教師になっていない時期を含めて教師発達をトータルに考えるという立場もある(今津, 1996)。

### パターン4（文献名や出版年を本文中に明示することもある）

例) 教育社会学者の今津孝次郎は、1996年の著書『変動社会の教師教育』において、「教師発達」という語の定義をしている。

## 2. 論文末尾の参考文献リスト

- 書籍、雑誌論文、編著書の章や論文集の論文、行政文書・報告書、新聞記事、翻訳書など種類により書き方が異なる。
- 複数行にわたるときは、2行目以降を字下げ（インデント）する。

### □ 書籍

**著者名. (出版年). 書名. 出版地: 出版者.**

**ただし、出版地は省略してもよい。**

今津孝次郎. (1996). 変動社会の教師教育. 名古屋市: 名古屋大学出版会.

**または、** 今津孝次郎. (1996). 変動社会の教師教育. 名古屋大学出版会.

### □ 雜誌論文

**著者名. (出版年). 題目：副題. 雜誌名, 卷(号), 開始ページ-最終ページ.**

宇津野花陽, 岩崎香織. (2002). 日本家庭科教育学会誌掲載研究論文・口頭発表の動向：1959年から1999年まで. 日本家庭科教育学会誌, 45(2), 162-171.

### □ 編著書の章や論文集の論文（＝複数の著者が執筆した書籍の一部のこと）

**著者名. (出版年). 論文題目：副題. 編者名(編), 論文集名(pp. 開始ページ-最終ページ), 出版地: 出版者.**

**ただし、出版地は省略してもよい。**

田結庄順子. (1996). 「労働力再生産」論と家庭科：家庭科実践と教科論研究の先駆性. 田結庄順子(編), 戦後家庭科教育実践研究(pp. 170-190), 松戸市: 桦出版社.

### □ 行政文書・報告書

**発行者名. (発行年). 文書名・報告書名. URL (閲覧年月日).**

**ただし URL と閲覧年月日はウェブで閲覧した場合のみ示す。URL は省略しない完全な形で記す。**

鹿児島県. (2017). 鹿児島県女性活躍推進計画(平成29年3月).

[https://www.pref.kagoshima.jp/ab15/kurashi-kankyo/danjokyoudou/joseikatuyaku/documents/58357\\_20181203162613-1.pdf](https://www.pref.kagoshima.jp/ab15/kurashi-kankyo/danjokyoudou/joseikatuyaku/documents/58357_20181203162613-1.pdf) (2019年12月13日最終アクセス).

□ 新聞記事

記者名. 新聞名. (公開年月日). 記事見出し. 新聞名, ページ.

ただし記者名が不明の場合は新聞名を記す。ウェブサイトの場合は末尾の「新聞名, ページ」のかわりに「URL (閲覧年月日)」を記す。

緒方隆. (2019年12月4日). 多様性認める社会訴え：LGBT当事者 市議会傍聴で思い語る. 南日本新聞, 13面.

弘前新聞. (2019年12月1日). 弘前で児童生徒の家庭科作品展.

<https://www.47news.jp/4272831.html> (2019年12月13日最終アクセス).

□ 翻訳書

原著者英語名. (原書の出版年). 書名. 原書の出版地: 原書の出版者. (原著者カナ名. 訳者名(訳). (訳書の出版年). 訳書の書名. 訳書の出版地: 訳書の出版者).

ただし、出版地は省略してもよい。

Darling, Carol A., Cassidy, Dawn, & Powell, Lane H. (2014). Family life education: working with families across the lifespan. (3rd ed.). IL: Waveland Press. (キャロル・A・ダーリング, ドーン・キャシディ, レイン・パウエル. 倉元綾子・黒川衣代(訳). (2019). 家族生活教育：人の一生と家族. 鹿児島市: 南方新社).

□ 上記にないものは「APAスタイル 引用 日本語 ○○」(○○に引用する文献の種類が入る) などで検索するしかない。

(瀬川 朗)